

大腿骨頸部骨折で骨接合術を受ける()様へ						
経過	手術前日	手術当日	術後1～2日目	3～9日目	10～14日目	退院(転院)
年月日	/ /	/ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/
到達目標	☆落ち着いた環境の中で心身ともに手術に向けての準備ができる		☆清潔を保ち感染を起こさないようにする	☆リハビリ行って徐々に自分でできることを増やしていく		
治療	☆常用されている薬を確認します ☆抗凝固剤内服中の方は指示の期間この薬を中止します ☆麻酔科の術前診察があります 	☆手術を行います ☆術日より点滴があります 	☆静脈血栓塞栓症予防のためストッキング又はフットポンプという器械を使用します ☆主治医の指示で中止していた薬を再開します ☆ガーゼ交換があります	☆抜糸をします		☆退院(転院)は術後2週目頃 ☆リハビリテーション指導
活動	☆ベッド上安静です ☆術前よりリハビリが開始されます	☆手術当日はベッド上です	☆ベッド上に座ります ☆足上げなどの訓練を行います ☆ベッドサイドでリハビリを開始します	☆車いすに移乗します ☆リハビリ室で歩行訓練がはじまります	☆歩行訓練を行います	
検査		☆術中・術後は身体の状態をよく観察します(心電図・血圧等)	☆術後必要時に血液検査や尿検査・レントゲン検査などを行います			
食事	☆入院前の食事形態を継続します ☆病気(糖尿病・腎臓病等)のある人は治療食になります ☆特別な栄養管理の必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 	☆21時以降は手術までいっさい食べられません ☆飲水もできません 	☆手術翌日からもとの食事に戻ります			
清潔	☆身体を拭きます	☆朝から手術着に着替えます	☆身体を拭きます ☆必要に応じてお手伝いをします 	☆創部の抜糸後シャワー浴ができます 		
排泄	☆ベッド上で行います ☆必要に応じて排尿の管が入ります		☆尿の管を外してベッド上で行います ☆状態に応じてポータブルトイレに移ります			
説明	☆手術及び合併症の説明をします ☆転院先の相談や目標について説明します	☆手術結果の説明をします ☆リハビリ計画を説明します	☆合併症予防(深部静脈血栓症、術後感染症など)の説明やリハビリの進行状況を説明します	☆車椅子でトイレに行く練習をします		
					☆退院(転院)に関して具体的な指導説明をします ☆今後の治療説明を行います 	

作成2014.8.8



※症状により、予定と異なる場合があります。わからないことがあれば、お気軽に主治医や看護師へお尋ねください。
 ※なお、この文章を病院側から受け取られた後は、患者様の責任の下、保管していただけますようお願い申し上げます。